

## 「平成24年就業構造基本調査」における宮城県調査結果の概要

総務省統計局が公表した「平成24年就業構造基本調査」結果のうち宮城県の結果について要約したもの。

この調査は、国民の就業及び不就業の状態を調査し、全国及び地域別の就業構造に関する基礎資料を得ることを目的に5年ごとを実施され、今回は16回目。

今回調査は、無作為に抽出した全国47万世帯(本県は約1万世帯)の15歳以上の世帯員を対象に、平成24年10月1日現在で実施した。

### 1. 15歳以上人口の就業状態 —有業者は115万8千人で前回より2万5千人減少—

- 15歳以上の人口は、202万1千人で、そのうち有業者は115万8千人であり、人口が前回(平成19年)に比べ4千人減少しているのに対し、有業者は2万5千人減少、無業者は2万2千人増加(表1)
- 有業者115万8千人のうち、雇用者は103万2千人(89.1%)で、雇用形態別では「正規の職員・従業員(役員を除く)」が有業者全体の51.1%、「非正規の職員・従業員」が33.1%、「会社などの役員」が4.9%となっている(図1、表2)
- 無業者86万3千人のうち、「家事をしている者」及び「通学している者」が52万2千人で、無業者全体の60.5%を占めている(図1、表2)

表1 就業状態別15歳以上人口(平成19年,24年)  
(単位:人、%、ポイント)

就業状況	15歳以上			有業率	
	人口	有業者	無業者		
実数	平成24年	2,020,700	1,157,800	862,900	57.3
	平成19年	2,024,400	1,183,100	841,400	58.4
増減	実数、ポイント	▲ 3,700	▲ 25,300	21,500	▲ 1.1

図1 15歳以上人口の就業状態

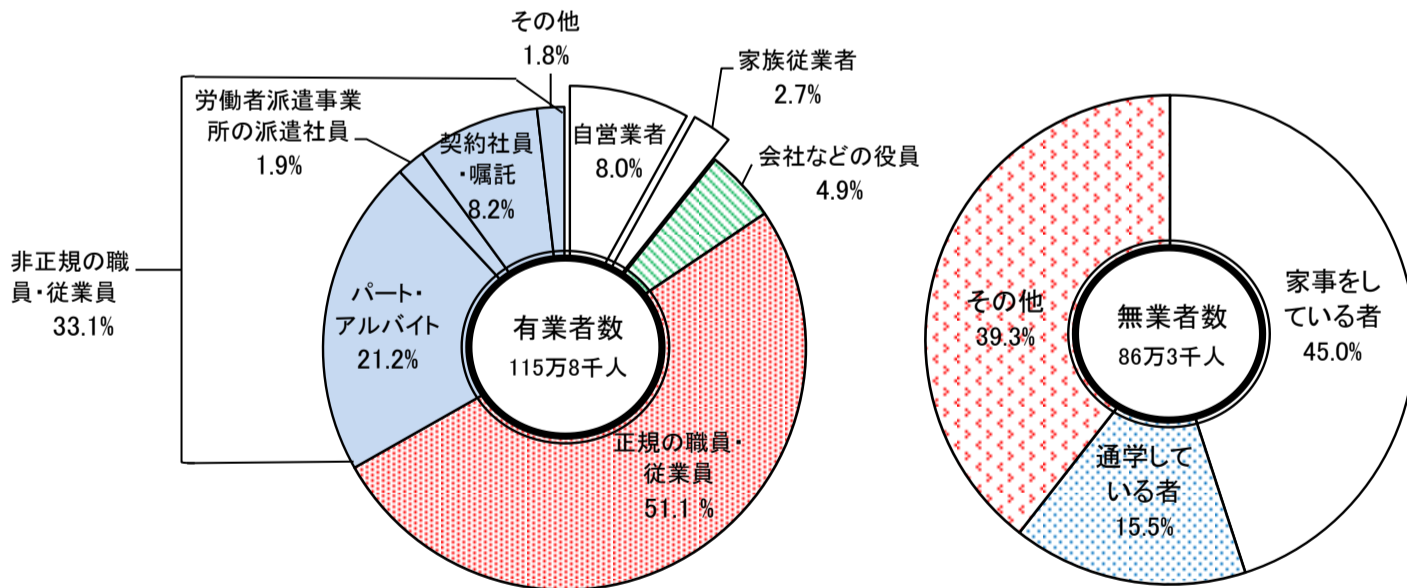


表2 15歳以上人口の就業状態(男女別)

(単位:千人、%)

区分	15歳以上人口	有業者											無業者					
		総数	自営業者	家族従業者	雇用者										総数	家事をしている者	通学している者	その他
					総数	会社などの役員	正規の職員・従業員	非正規の職員・従業員										
								総数	パート・アルバイト	労働者派遣事業所の派遣社員	契約社員・嘱託	その他						
実数	男女計	2,021	1,158	93	31	1,032	56	592	383	246	22	95	21	863	388	134	340	
	男	973	667	72	8	586	43	412	132	58	8	53	12	306	27	72	206	
	女	1,047	491	21	24	446	14	180	252	188	14	42	9	557	361	62	133	
構成比	男女計	—	100.0	8.0	2.7	89.1	4.9	51.1	33.1	21.2	1.9	8.2	1.8	100.0	45.0	15.5	39.3	
	男	—	100.0	10.8	1.2	87.9	6.4	61.8	19.7	8.7	1.3	7.9	1.8	100.0	8.8	23.6	67.3	
	女	—	100.0	4.2	4.8	90.8	2.8	36.7	51.3	38.3	2.8	8.5	1.8	100.0	64.9	11.1	24.0	